

# ゆずりは通信

(H29年2月)



## ●定例教育委員会での主な審議事項等（1月）

### ★第18回（H29.1.5）

- ・平成29年度当初予算要求の概要について
- 重要施策について
- 予算要求について

### ★第19回（H29.1.19）

- ・平成28年度兵庫県優秀教職員表彰式の実施について
- ・平成29年度県立特別支援学校高等部生徒募集定員等について

※会議録及び会議資料は、教育委員会ホームページの[教育委員会会議](#)でご覧いただけます。

## 県教委TOPICS

### ●「第9回サイエンスフェア in 兵庫」を開催しました（H29.1.29）

兵庫「咲いテク」事業推進委員会主催により、科学技術に関心を持つ県内の高校生の発表と交流の場として、また、大学・企業・研究機関等の専門家との交流を図り、将来の自分の進路を考える場として、神戸大学統合研究拠点コンベンションホールなど4会場で開催されました。県内39校の生徒ら約1500人が参加し、研究内容をまとめたパネルを使って、各グループが「化学・地学」「物理・数学」「生物」と各分野に分かれて、成果発表を行いました。



パネルを使って研究成果を発表する生徒  
＝ポートアイランドの甲南大学 FIRST



神戸大学統合研究拠点コンベンションホール会場の様子

## ●平成 28 年度 高等学校魅力・特色づくり活動発表会を開催しました (H29. 1. 28)

県立高校の特色ある活動内容やその取組の成果を発表する「高等学校魅力・特色づくり活動発表会」が兵庫県公館で開催されました。当日は、ステージ発表の部（4校）、ポスターセッションの部（30校）、運営協力校（4校）の計38校が参加し、各校のPRや日頃の成果の発表を行うとともに、学校間の情報交換や交流を深めました。

ステージ発表の部では、播磨農業高校が「播州歌舞伎」を、猪名川高校とこやの里特別支援学校分教室が共同学習の成果を披露しました。また、「歌でつながる心の輪」をテーマにした太子高等学校Jコーラス部によるステージでは、趣向を凝らした演出で出演者と客席が一体となって会場が大いに盛り上がりました。ポスターセッションの部では、質疑応答の時間を含めた10分間の発表を、各校それぞれ4回行いました。回数を重ねるごとにプレゼンの手応えや上達を生徒同士で確認しあう姿が会場のあちこちで見られ、大変充実した様子でした。

なお、運営協力校である兵庫工業高校が撮影した会場の様子は、後日、動画で公開される予定です。当日参加した高校生達の生き生きとした姿を、是非ご覧ください。

※詳しい内容はホームページからご覧いただけます。

各学校の魅力・特色を存分にPRする個性あふれるポスターが並ぶ会場＝兵庫県公館



太子高校Jコーラス部によるステージ発表



ポスターセッションの部で参加者の質疑に応える生徒たち



## ●県立学校が県庁の緑化等に取り組んでいます (H29. 2. 3)

2月は県立農業高校造園科都市プランニング班の2年生7人名による作品展示です。テーマは、和風のミニ庭園「壺の庭」。畳や石臼を使い、ほっと和むような雰囲気のある空間に仕上げました。盆栽は農業高校で代々育てられてきたもので、右奥のゴヨウマツやクロマツは見事です。一つ一つの盆栽もじっくりと見ていただきたい作品です。展示場所は県庁2号館と3号館の間の通路（議会棟1階）です。県庁にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

※学校PR等は[ワンショットニュース](#)で発信しています。



農業高校による作品展示

## 県立学校から取り組み報告

### ●県立加古川南高等学校

「そうだ、図書館へ行こう！」～自ら考え、気づき、行動できる人に～

県立加古川南高校では、図書館に人が集まり本を手にする機会を増やすため、様々な取り組みを行っています。今年度から毎週朝読書を始めたほか、以前は校内に掲示するだけだった図書館だよりを、全生徒や保護者に新着図書情報や図書館活動としての取り組みが伝わるよう配付型に変更したり、課題研究で必要な本を探しやすくするため、総合学科ならではの分類方法で図書を整理したりするなど工夫を凝らしています。部活動の技術レベルアップのためのコーナーも新たに設けました。図書委員の中心メンバーで構成された図書館活動推進委員が、図書館利用者を増やすよう積極的に働きかけていることも活性化につながっています。

“魅力ある図書館”を目指して、図書委員が行うカウンター業務等に加えて、企画・立案・運営する人を募ったところ、現在12人の生徒が図書館活動推進委員として週2回放課後を中心に活動しています。図書館だよりに自分たちの言葉でオススメ本として新書を紹介したり、校内ビブリオバトルを主催したりするなど、広がりを見せています。「自分の伝えたいことを自分の言葉で伝えるということはとても大切なことだ」と生徒の感想もあるように、こうした活動を通して、自ら考え、気づき、行動できる人であって欲しい、そんな願いが込められています。

調べ物をするのはもちろん、リラックスしたい時、ちょっと時間がある時に、どうしよう?と思ったら、「そうだ、図書館に行こう！」—加古川南高校の図書館づくりはまだまだ続きます。



図書館活動推進委員の活動風景＝加古川南高校図書館



校内ビブリオバトルの様子＝加古川南高校図書館



1月のおすすめコーナー、  
テーマは「災害に備える」

### ●県立香寺高等学校 外国人生徒による語学講座を実施しました (H29. 1. 29)

平成28年度外国人生徒特別選抜を実施し外国人生徒3名が入学しました。1名は、保護者の転勤に伴い転校しましたが、2名は日本語に慣れつつ学校生活を送っています。苦勞しながらも、せっかく習得しつつある日本語を使って地域の方に自国の文化を伝えたいと思っていたところ、昨年10月30日(日)に「ひめじ国際交流フェスティバル」が開催され、姫路市が設けた中国語・韓国語講座を2名が担当することになりました。その講座を担当した経験を基に、近隣の地域の方々を対象に中国語・韓国語の語学講座を企画し、募集をしたところ、多くの参加希望が寄せられ、開講する運びとなりました。平成29年1月29日(日)に第一回講座を実施し、講座に参加した約10名の地域の方々に外国人生徒が先生として基本的な日常会話を中心に各国の生活文化を紹介し、充実した時間を過ごしました。



講座参加者に韓国語を教える外国人生徒＝香寺高校

## ●県立明石高等学校

### 「第32回明石高校美術科展」を開催しました

県立明石高校美術科では、生徒たちの1年間の学びの成果を発表する場として毎年「美術科展」を実施しています。今年度は「30+1展 卒業生30年の回顧と新たな出発」と題し、特別展として在校生120名の授業作品の他、卒業生による賛助作品も交えて1月12日(木)から14日(土)、兵庫県立美術館ギャラリー棟3階において開催しました。

会場には、若いエネルギーに満ちた日本画、油彩画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザインの作品が並び、中でも3年生が卒業作品として思い思いのテーマで制作した個性あふれる大作が目を引いていました。

閉会式では、県立美術館の蓑豊館長から講評をいただき、「県立高校で唯一の美術科として、これからも夢を持って頑張りたい」とエールがおくられました。



蓑館長の講評を熱心に聞き入る美術科生徒たち  
＝県立美術館



広い空間を利用して大きな作品を展示



日本画作品



油彩画作品



彫刻作品

## 今後のイベント情報

### ★美術館・博物館等の催し案内

施設名	主な催しもの	期間
県立美術館	<a href="#">特別展</a> <a href="#">アドルフ・ヴェルフリ展</a>	H29. 1. 11(水) ~ H29. 2. 26(日)
県立歴史博物館	<a href="#">特別展</a> <a href="#">人間国宝・桂米朝とその時代</a>	H29. 1. 28(土) ~ H29. 3. 20(月・祝)
県立考古博物館	<a href="#">企画展</a> <a href="#">ひょうごの遺跡 2017—調査研究速報—</a>	H29. 1. 14(土) ~ H29. 3. 26(日)
	<a href="#">ふるさと発見展</a> <a href="#">大中遺跡「再」発見!</a>	H29. 1. 21(土) ~ H29. 3. 20(月・祝)